

平成23年火災概要

火災の発生状況

平成23年中の火災件数は188件で、焼損面積は4,471 m²、損害額は232,816千円、死者7名、負傷者14名でした。

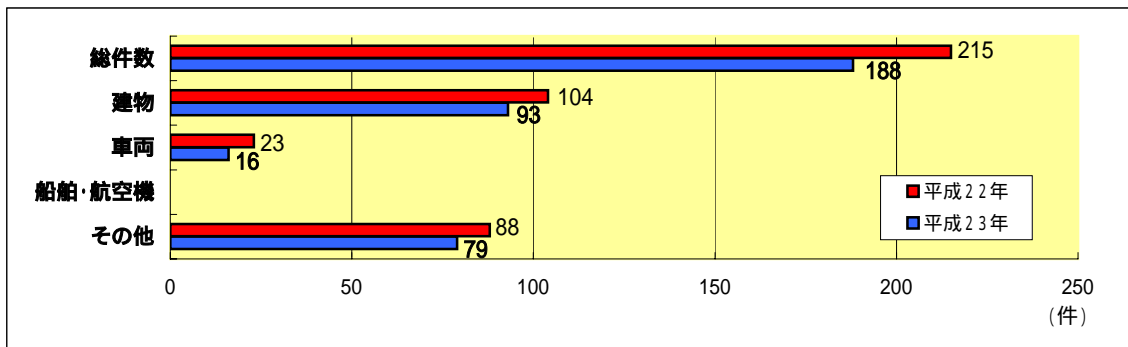
平成23年火災概要	
件数	188件
焼損面積	4,471m ²
被害額	232,816千円
死者	7名
負傷者	14名

平成22年火災概要	
件数	215件
焼損面積	1,597m ²
被害額	120,428千円
死者	7名
負傷者	28名

出火件数

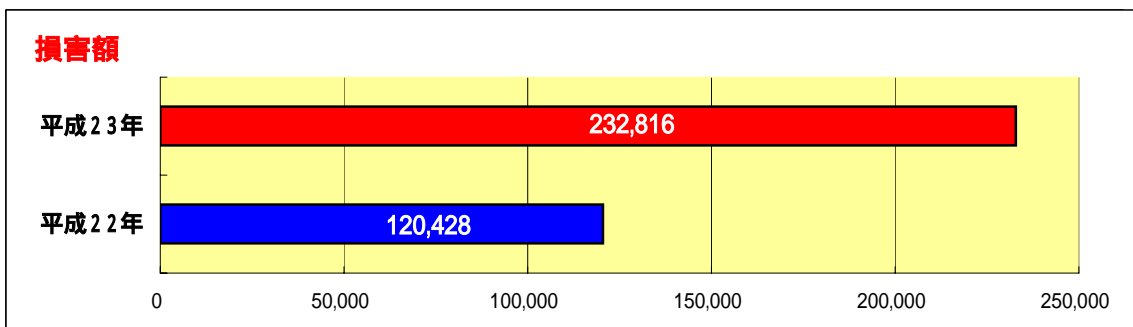
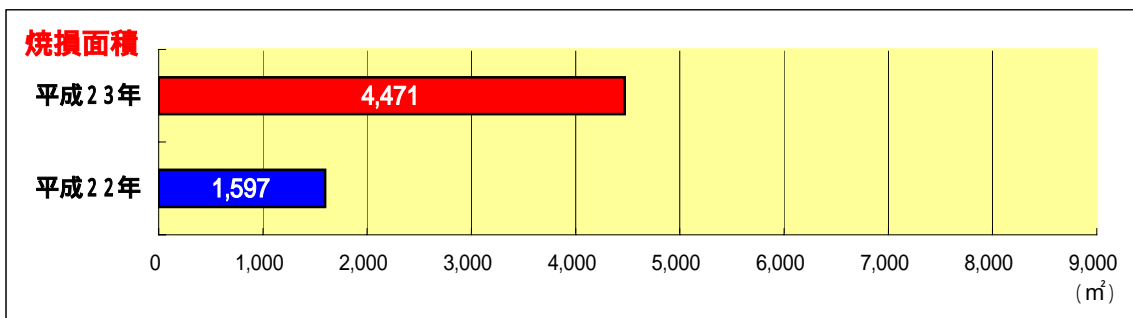
出火件数は、前年の215件から27件減少し188件となりました。

火災種別ごとでは「建物火災」が93件で11件減少、「車両火災」が16件で7件減少、「その他火災」が79件で9件減少しました。



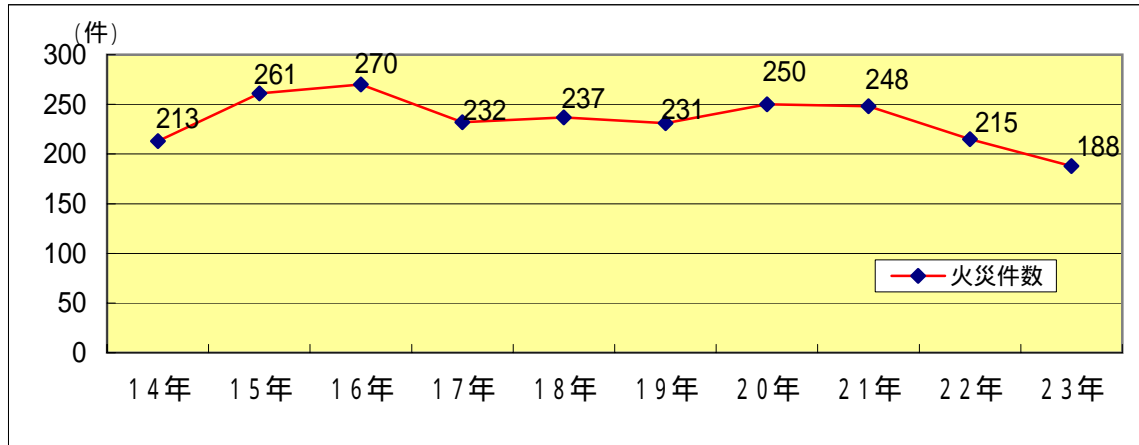
焼損面積及び損害額

焼損面積は4,471 m²と前年の1,597 m²から2,874 m²増加し、損害額は2億3千281万6千円と前年の1億2千42万8千円から1億1千238万8千円の増加となりました。



火災件数の推移

昨年は188件で、過去10年間で1番低い件数となりました。
平成14年からの10年間の平均は234.5件です。



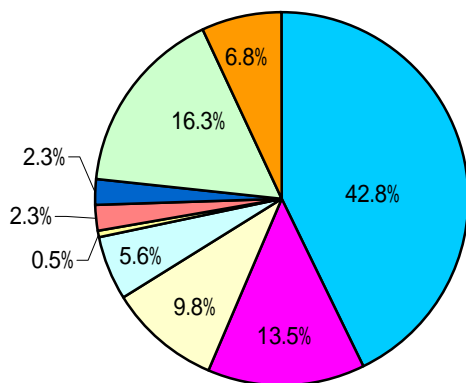
出火原因

主な出火原因をみると、1位が「放火・放火の疑い含む」で61件となり前年より31件の減少、出火原因全体の約32.4%を占めています。

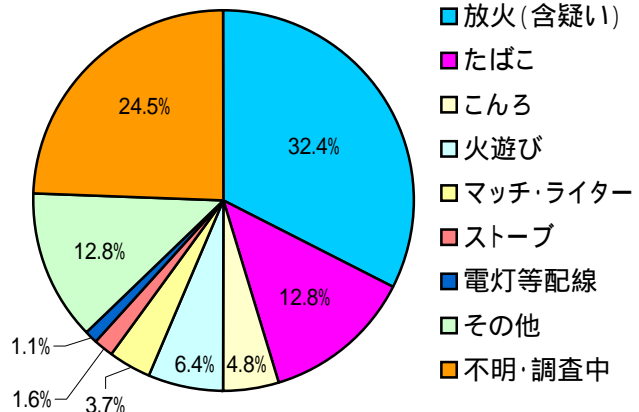
各出火原因の全体に占める割合は、上位から「放火・放火の疑い含む」、「たばこ」、「火遊び」、「こんろ」となっています。

区分	平成23年	平成22年
放火(含疑い)	61件	92件
たばこ	24件	29件
こんろ	9件	21件
火遊び	12件	12件
マッチ・ライター	7件	1件
ストーブ	3件	5件
電灯等配線	2件	5件
不明火・その他	70件	50件
合計	188件	215件

平成22年



平成23年



- 放火(含疑い)
- たばこ
- こんろ
- 火遊び
- マッチ・ライター
- ストーブ
- 電灯等配線
- その他
- 不明・調査中

住宅火災の出火原因

住宅火災全体の件数は、23年は59件で22年の72件から13件減少しました。

平成23年の総火災件数188件のうち、住宅やアパート・マンションなどの火災は59件と全体の約31%を占めています。

出火原因の主なものとしては放火(含疑い)、たばこ、こんろからの出火が約46%を占めています。

建物別	年別	計	放火 (疑い含む)	たばこ	こんろ	火遊び	ストーブ	マッチ・ライター	電灯等配線	その他・調査中
一般住宅	23年	27	6	3	1			2		15
	22年	36	6	8	7		3	1	1	10
共同住宅	23年	27	4	5	7		1	1		9
	22年	29	9	2	11	1	1			5
店舗併用住宅	23年	5		1						4
	22年	7	2	1	2				1	1
合計	23年	59	10	9	8	0	1	3	0	28
	22年	72	17	11	20	1	4	1	2	16

平成24年1月1日現在の報告内容によるため、数値については変更になることがあります。